

臨時レポート

日銀 6月金融政策決定会合で現状維持

新型コロナウイルス対策の支援制度の効果を検証

- ▶ 日銀は6月の金融政策決定会合において、現行の大規模な金融緩和政策の現状維持を決定。
- ▶ 新型コロナウイルス感染拡大を受け、雇用の悪化などの実体経済への悪影響が鮮明となるなか、今後、日銀が追加支援を行うか否かが注目される。

日銀は6月15～16日の金融政策決定会合で、長短金利操作などを中心とした、現行の大規模な金融緩和政策の現状維持を決定しました（図表1）。日銀は、停滞していた経済活動の再開が今後徐々に進んでいくものの、当面は厳しい状況が予想されるとし、これまで導入した各種支援の効果を今後も注意深く見ていくとの考えを示しました。

日銀は、5月22日に開催した臨時会合も含め、3月以降に開催した会合において、新型コロナウイルスの感染拡大への対応として、金融市場の安定化を目的とした国債等の買い入れ額の増額や、中小企業の資金繰りを迅速に支援するための制度の導入などを決定してきました。

今会合も、3月以降の会合において新設・拡充した、中小企業の資金繰りを支援するための金融機関向け資金供給の枠を拡大し、経済安定化のため、潤沢な資金供給を行うことを続ける方針を示しました。黒田日銀総裁は記者会見において、企業の資金繰りは依然として厳しく、今後も経済状況に応じて、支援等を拡充していく必要があると述べました。

16日（火）の国内株式は前日比+4.88%、REITは同+4.45%で取引を終えました（図表2）。米連邦準備制度理事会（FRB）の景気刺激策が好感され、前日の米国株式市場が上昇したことが主因であるとみられるものの、日銀の金融緩和継続の決定は、投資家に買い安心感をもたらしたものとみられます。一方で、新型コロナウイルスの感染拡大に終息の兆しはみられず、雇用環境の悪化や企業の倒産など、実体経済への悪影響が鮮明となるなか、日銀が追加支援を行うか否かが注目されそうです。

出所) 図表1は日本銀行、図表2はブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

図表1：現行の金融政策については維持された

(1)長短金利操作（イールドカーブ・コントロール）

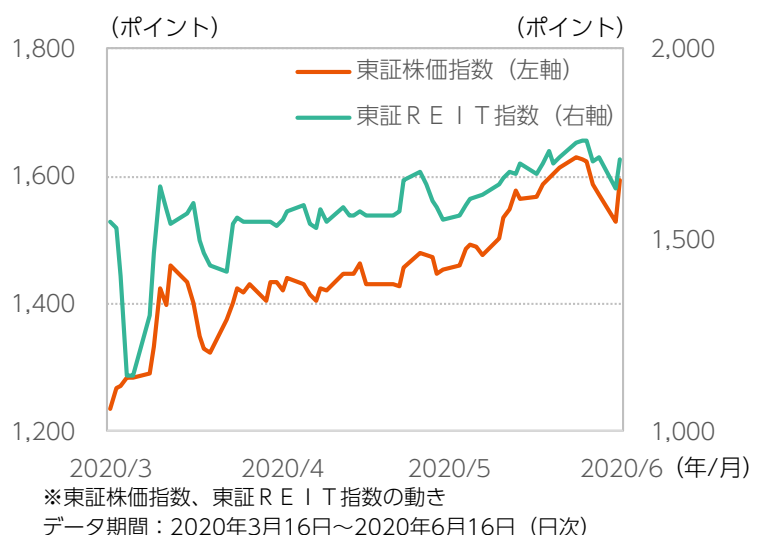
短期金利	日銀当座預金のうち政策金利残高に▲0.1%のマイナス金利を適用する。
長期金利	10年物国債金利がゼロ%程度で推移するよう、長期国債の買い入れを行う。その際、金利は、経済・物価情勢等に応じて上下にある程度変動しうるものとし、当面、上限を設けず長期国債の積極的な買い入れを行う。

(2)資産買い入れ方針

ETF(上場投資信託)及びJ-REITについて	E T F は年間約1.2兆円、J-REITは年間約1,800億円に相当するペースで保有残高が増加するよう買い入れを行う。その際、資産価格のプレミアムへの働きかけを適切に行う観点から、市場の状況に応じて、買い入れ額は上下に変動しうるものとする。
CP等、社債等について	C P 等、社債等は合計約20兆円を上限に買い入れを実施する。

※今後の金融政策について

図表2：国内株式・REITは前日比で上昇



【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>